

県医労新聞

2012年11月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1868号(月刊83号)



「いのち・生活・安全まもる 10.17 国民集会」(10月17日 日比谷野音)

目次

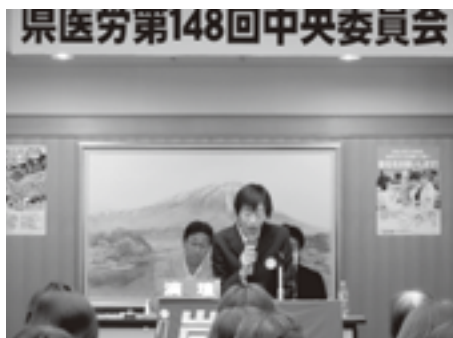
- 1 P 県医労第148回中央委員会
超過勤務を調べてみよう
- 2 P いのち・生活・安全まもる10・17国民集会
人事委員会勧告
- 3 P キャラバン行動
看護部ニュース
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
9月号パズル当選者
- 7 P 職場川柳 懸賞パズル
お知らせ…ちひろカレンダー
11・12月の予定



「10.17 国民集会」
オープニングはテノール歌手の新垣勉さん

組織拡大めざし 臨時・パート職員にも組合加入を!

県医労第148回中央委員会



あいさつする中野委員長

10月13日、県医労第148回中央委員会が盛岡市「エスポワールいわて」で開催され、中央委員・オブザーバーなど16支部49名が出席。時間外労働や人員不足の実態が報告され、秋・年末の運動方針などが決定されました。

秋・年末の運動方針では、〇〇書記長から定期大会後の状況として、南光・磐井病院に相次いで労働基準監督署の立ち入り調査が入ったことが説明され、長時間労働の実態や、磐井では支部組合員数が労働者過半数に達せず36協定が無効、との是正勧告されたことが報告されました。今後の具体

的な行動提起では、超過勤務縮減、サービス超勤一掃などの取り組みとして、①10、11月に「退勤時間調査」と「時間外労働実態調査」の2つの調査に取り組むこと、②各病院で年次取得目標や定時退庁日を設定させること、③臨時・パート職員へ積極的に組合加入を働きかけること、などが提案されました。

討論では各職場の状況として、「9回夜勤分を人員が足りず返されていない」「サービス超勤が日常化している」「パートは超勤しても手当が出ず、時間調整もされていない」「一人勤務職場は年次が取りづらい」「認定看護師は土日に

研修・出張があり、局主催以外は振替にならない」「パワハラを相談したら益々酷くなった」など、人手不足の忙しい職場実態について数多くの発言があり、運動方針は満場一致で採択されました。その他の議案では、第一次予算更正、支部書記給与補填の見直し、組織強化検討委員会の設置が、承

認されました。医労連共済の表彰では、拡大件数が多かった支部として胆沢、二戸、中央、宮古の4支部と、組合員数が少ないながらも頑張った江刺支部が表彰されました。いわて労連機関誌コンクールでは、中央、胆沢の機関誌と、南光支部青年部が表彰されました。

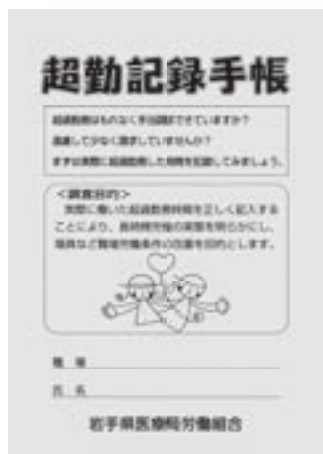
みんなの挑戦

11月に1ヶ月の超勤記録

超過勤務をしつかり請求していますか。

県医労では、秋の取り組みとして、独自の「超勤記録手帳」(写真)を作成し、実際の超過勤務時間、請求できなかつた時間を記録するこ

としました。みんなで声を掛け合い、1ヶ月の記録に挑戦しましょう。





(上) 4,000 人が参加した集会
(下) 銀座をパレード

いのち・生活・安全まもる 10・17 国民集会



報告する〇〇〇〇さん
(中央支部)

消費税と社会保障の改悪に反対し、安全・安心の医療・介護、だれもが人間らしく生きられる社会保障の充実を求めて、10月17日、東京・日比谷野外音楽堂で「いのち・生活・安全まもる10・17国民集会」が開催されました。オープニングは、沖縄出身のテノール歌手、新垣勉さん。リレートークでは、中央支部の〇〇

〇〇さんが震災から1年7カ月が経った今の状況を報告しました。集会には4千人(県医労からは3支部・本部10人)が参加し、会場から厚生労働省に向かってシュプレヒコールをあげた後、東京駅までデモ行進をしました。

人事委員会勧告

一時金はマイナス0・05月 現給補償廃止勧告は阻止

10月18日、岩手県人事委員会の勧告が出されました。内容は、①月例給は改定なし、②期末・勤勉手当は年間0・05月分の引き下げ、③50歳代後半層の昇給停止、昇格縮減などです。地公共闘では同15日、県



県庁へ座り込む組合員

教育会館で総決起集会を開催し、その後県庁座り込み行動を背景に、人事委員長交渉に取り組んできました。一時金では、残念ながら国を上回るマイナス勧告とされたものの、現給補償廃止では、座り込みを背景とした交渉が功を奏し、勧告ではなく報告に留めさせることができました。今後は交渉の舞台が県当局に移ることになります。国にならって目論まれる退職手当の引き下げなどを阻止するため、引き続き知事宛の大型署名、家族署名などが提起されています。最後まであきらめず、要求を実現させましょう。

働きやすい職場を作るのは 現場の私たちから！

看護要求実現全国交流集会



日本医労連山田委員長(左)と「爪裁判」の上田聡美さん(右)を囲む県医労参加者



笹山尚人弁護士の講演

2012年看護要求実現交流集会は、9月5、6日の2日間、新潟県越後湯沢市で開催され、全国から232名が、県医労からは2支部・本部6名が参加しました。

1日目、「職場に法律を生かそう」と題して東京法律事務所の笹山尚人弁護士が講演。パワハラの事例や労働法の具体的内容について話しました。

特別報告は、北九州市八幡東病院元看護課長の上田

聡美さんが「爪ケアは重要な看護ケア―『爪裁判』をたたかって」と題して、「二審で敗訴しても、労働組合をはじめとするたくさんさんの仲間や家族がいたから頑張れた」と、報告しました。

県医労のある参加者は、「あらためて労働組合の価値を認識できた、参加してよかった。」と感想を述べました。

基調報告は、中野千香子日本医労連書記長が行い、「この運動は、大変な思いをしている現場の私たちが先頭に！」と訴えました。

2日目は分科会と「働き続けられる職場づくり」というテーマで5つの分科会が行われ、中野委員長は助言者を担当しました。

分散会では各職場の状況が出され、全国一斉地域キャラバン行動や国会請願署名の経験が共有され、運動を進めるための発言が多く出されました。

岩手医労連は、花巻地域の仲間とともにイトーヨーカドー花巻店出入り口前での宣伝署名行動を、秋晴れの10月14日(日)、12時から13時まで行いました。

署名宣伝行動が本格的にスタート!!



「あら～1年ぶりに会うね!!」の会話も

とだものね」「頑張つて下さい」「本当だね～」等の声がありました。署名に応じてくれた大船渡在住の夫婦は、生業である漁業の復興状況を教えてくださいました。

参加者は「すごくたくさんの方が署名してくれました」と、反応の良さに励まされました。

組合員 一人10筆

名が参加し213筆の署名を集めました。

「医師・看護師・介護職員を増やして欲しいの署名です」との訴えに、反応は良好。「自分のこ

が目標の「夜勤改善・大幅増員署名」ですが、多くの方々と対話し、友達から友達に、身内から近所にと、大いに拡げてください。



10月4日、女性部長会議が開催され、14支部・本部24名が参加しました。
部長会議では定期大会後の職場の状況や、第38回女性部ブロック集会の日程・

疲れたあなたを癒します ～ブロック集会に参加しよう～

2012年度女性部長会議

内容等について話し合い、午後からは岩手医労連女性部定期大会に14名が参加しました。

支部交流では、

*毎月退職者がいる。時間をかけてオリエンテーションをした意味がない。

*女性の多い職場なので、育児時間を見込んだ人員がほしい。

*病棟では他の階、外来から応援をもらっている。

*夏休みを連休で取ることができなかった。

*日勤の20時、21時は当たり前。超勤20時間超えは当たり前。年次をとつても疲れが取れない。

書記次長に〇〇〇〇さん

岩手医労連女性部第26回定期大会

10月4日、岩手医労連女性部第26回定期大会が「エスポワールいわて」で開催されました。大会では、議長を〇〇〇〇〇〇さん(大船渡)、選挙管理委員長を〇〇〇〇〇さん(磐井)が務めました。

大会では1年間の活動の総括と新年度の運動方針について討論し、各単組からも女性部活動や職場の状況が報告されました。

次期役員には、県医労から書記次長に〇〇〇〇〇さん(南光)、委員に〇〇〇〇〇〇さん(江刺)が選任されました。



新役員、右から2人目が〇〇〇〇〇〇さん
3人目が〇〇〇〇〇〇〇〇さん

*9回夜勤が発生しても返されない。など、人員不足が原因で、「どんなにがんばっても満たされず、クタクタです」と、深刻な状況が話されました。そんな中でも釜石支部では、「カエ

ル(帰る)当番」をつくり、定時退庁者を決めているという話もありました。また、久慈支部からは、「来年久慈で開催される岩手県母親大会に参加をよろしく」とのメッセージが寄せられました。

ブロック	担当	日程	会場	内容
北部	中央	11月10日(土)	盛岡手づくり村	体験(冷麺・藍染・裂き織り)
中部	東和	12月1日(土)	大沢温泉「山水閣」	プリザーブドフラワー
南部	大船渡	12月1日(土)	大船渡病院3F講義室	押し花アート
三陸	宮古	11月10日(土)	千徳公民館	パワーストーンアクセサリを作ろう

いわて青年集会 in フレア일랜드尾崎岬 ～福島の今を聞く～

ボランティアに参加した秋田医労連メンバーも台流し50名で交流



10月6日（土）、大船渡市のフレア일랜드尾崎岬を会場に、「いわて青年集会」福島の今を聞く」が開催され、青年を中心に約50名が参加しました（主催いわて労連青年部・民青同盟岩手県委員会・岩商連青年部）。

集会では、福島県青年集会実行委員会メンバーの2名から現地の報告を受けました。福島は、事故から1年7ヶ月経った今で

も深刻なままであり、何も解決に向かっていません。「人の命を脅かす原発は一刻も早く廃炉へ」と改めて考える機会となりました。

夕方には、キャンプ場に移り、バーベキューや芋の子汁で交流。午前中に陸前高田市内で宅地の草刈りを行った医労連メンバーは、ボランティア先からいただいたサンマ・ほたてをその場で焼いて美味しくいただきました。10月5～7日の3日間行った岩手医労連第3次被災地ボランティア企画には、秋田県医労連からも



7名が参加し、岩手の復興に力を貸してくれました。

岩手医労連青年部第32回定期大会

10/20(土)、盛岡市「水産会館」で岩手医労連青年部第32回定期大会が開催され、代議員・オブザーバーあわせて12単組 28名が出席しました。全ての議案について承認され、新しい青年部長には一関病院労組の〇〇〇〇〇さんが選出されました。夜には懇親会も開催され、交流を深めました。



予 告



県医労青年部結成55年を記念して、
スカイツリー&ソラマチみやげ
プレゼントします。

定期号12月号で詳細をお知らせしますので、お見逃しなく!!

てんやま

やっと暑い夏が終わり、秋がやってきました。短い秋。心も身体も一息つきたいですね。

大船渡支部 ゆう太郎

「夏バテ」かなあと思っていたら、「秋バテ」というものがあると知りました。

中央支部 カントリー娘

TRFのエクササイズDVD買いたいな。効果があつたら報告します。

二戸支部 梅ちゃん大好き

毎日忙しくて疲れきみ…。

その疲れも回復せず、たまるだけ…。ワールドカップ予選をTVで見えています。私もあそこ（埼玉スタジアム）に行きたいよー（現実逃避）。

中央支部 保仁（ヤット）ファン

職場では今年4月に入っ

た新人がフレッシュに育っています。組合にも入ってくれて、「仲間」として大切に見守り、育てています。

中央支部 いちろうの母

今月末にまたツーリングに行ってくるぞ！バイク（車も）で遠出し、旨い物でも食す。それが自分のストレス解消法です。

一戸支部 越冬カメ虫

今年の夏はロンドンオリンピック三昧でした。時差

8時間のため寝不足の方も多かったと思います。後で北京の時の内村君の演技をDVDで見て、ずいぶん貫禄がでたなあと思いました。次回のリオはどんな状態で見るのかな…。果たして働いているのかどうか。

磐井支部 ベガ



9月号パズル 当選者発表

9月号パズル「まちがいは7つ」には21名の応募があり、20名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■9月号当選者（敬称略）

保仁（ヤット）ファン、いちろうの母、じやがいもの花（中央支部）、なめこ（中部支部）、ゆちやま♡（胆沢支部）、やつとさー（磐井支部）、まぐろ（南光支部）、果、次の10名が当選されましたので図書カードを見（大東支部）、ジャンボウさぎの妻（大船渡支部）

とんがらし

「医療従事者の増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護」を求める請願が10月12日、岩手県議会本会議において不採択となった。本会議に先立つた環境

福祉委員会では、次のような討論がされたという。「『国民負担減らせ』は、人を増やすことと矛盾する」、「過酷な現実を抜き出しすぎている。国民負担も考えなければならぬ」と。どこかで似たような内容を聞いた。社会保障改悪を財源問題とすりかえてきた、歴代の政府与党の台詞に似ているではないか▼一方、県議会本会議での請願に賛成する討論では、「構造的な看護師不足の中、『医療構造改革』による診療報酬、及び入院日数が大幅に短縮させられ、看護の業務量が激増した。にもかかわらず、看護師の抜本的増員策が放置されたために超過密労働が増大し、看護師不足が深刻化している」と。指摘のとおりだと思ふ▼県内の請願結果は、不採択が一関市、盛岡市、雫石町、岩手町。採択されたのは9自治体。被災地沿岸では「いのちに開わる大事なこと」として、提出した6自治体すべてで採択された▼この夏、国会では社会保障の理念のかけらもない「社会保障制度改革推進法」が強行採決された。財源を言うなら、何故に軍事費を削減しない？何故大企業と富裕層には減税なの？▼フランス国民議会（下院）では、富裕層に対する所得税の課税強化の法案を可決した。英国では、「富裕層に減税し貧者への支援を削った」と、労働者・年金生活者ら15万人のデモ行進・抗議集会が開催された。「いのちが大事」「医療従事者が足りない」、このことに自信をもって「大幅増員・夜勤改善署名」を訴えていこう。その意義は、とても大きい。（る）

未来をになう子どもたちに

核兵器のない世界を

いわさきちひろ

2013 カレンダー(大判)



幹旋価格 1,260 円

(絵7枚 A2版)
(59.4 × 42 cm)

職場川柳

◇許せない 復興予算の 垂れ流し

(結露が流れる仮設暮らし)

◇超勤の 理由はいつも 人不足

(違いのわかる師長)

◇年次取る 組合行事も 活用し

(フレッシユセミナーの助言)

◇日中韓 思惑渦巻く 日本海

(平和的解決を望む漁民)

◇花泉 検証巡り 食い違い

(質疑に答える参考人)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先着10名です。020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は11月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

11月の予定

- 3日(祝・土) ~ 4日(日)
岩手医労連壮年部集会(網張温泉)
- 8日(水)
秋闘統一行動日
- 9日(水) ~ 10日(土)
職制組合員集会(悠の湯 風の季)
- 10日(土)
県医労女性部北部ブロック集会(手づくり村)
県医労女性部三陸ブロック集会
(宮古市千徳公民館)
- 10日(土) ~ 11日(日)
第57回はたらく女性の中央集会(京都)
日本医労連東北地方協院内保育所交流会(花巻)
日本医労連精神労組全国交流会(伊東)
11.11秋の県民総決起集会(岩手公園)
- 11日(日)
第57回はたらく女性の岩手県集会(公会堂)
- 17日(土) ~ 18日(日)
働く者のいのちと健康を守る東北セミナー in 山形
- 18日(日) ~ 19日(月)
県医労青年部中央交流会 in 東京
- 20日(火)
拡大支部長会議(県民会館)
- 23日(祝・金)
岩手医労連36協定安全衛生委員会担当者会議
(郡南つどの森)

12月の予定

- 1日(土)
いわて労連青年部定期大会
県医労女性部中部ブロック集会(大沢温泉)
県医労女性部南部ブロック集会(大船渡)
- 1日(土) ~ 2日(日)
日本医労連病院給食交流会(伊東)
日本医労連東北地方協精神交流会
- 6日(木) ~ 7日(金)
日本医労連2013春闘討論集会
- 18日(火)
拡大支部長会議(水産会館)

